

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	カラーズFC柳川			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 15日 ~ 2025年 3月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数)	31名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 15日 ~ 2025年 3月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 25日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所内の風通しが良く、職員間の共有が密にされている。保護者からの信頼も厚い。	・心理的安全性を確保した事業所内の雰囲気作りに努め職員、児童、保護者との関わり等皆が誠心誠意を持って取りくむことが出来るよう事業所長が行動にうつし関わりを増やし職員に伝えていく。	・積極的に児童、保護者と関わることが出来る環境と勇気を持てるような安心安全な事業所作りのために隨時伝えやすいを行い信頼関係を築く。
2	・児童の特性を理解し保護者、職員、各関係機関で連携を図り支援内容が統一されている。	・毎日職員会議として支援の振り返り、課題を明確化し、それを受け密に保護者とのやりとりを行っている。	・勉強会、研修会を隨時行う。 ・あらゆる事例を知識として持ち全ての職員が様々な児童と関わり経験を増やす。
3	・日々の支援記録、報告は分かりやすく丁寧に保護者、関係機関に発信している。	・専門職員同士で支援内容の確認作業を日々行い支援内容を明確化し共有した上で記録に残している。 ・連絡帳システム導入、SNSを使った発信 保護者が気軽に迅速に確認出来る時代に準じた環境を設定している。	・文章の書き方、表現の仕方等を常にブラッシュアップ出来るよう勉強会を行う。 ・システム使用も全ての職員が把握し利便性向上を図る。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会等の保護者交流の機会が少ない。	・保護者によっては多忙さの違いや交流の苦手さもあり開催の難しさがある。 ・複数日の開催が必要とされる為、日時・場所・時間の調整がスムーズではない。	・保護者からの要望や必要な機会等聞き取りを行い、日数、内容を精査し新たな交流の機会を設定する。
2	・バリアフリー化、部屋数、広さ等、職員・児童が満足して過ごすことが出来る環境の確保	・物の多さ等、置き場所等、再検討が必要	・整理整頓も含め場所、部屋の有効利用に努める。
3			